

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年10月17日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【港湾口海水放射線モニタのサンプル取水ポンプの故障について】 当社社員が新事務本館の監視端末にて、港湾口海水放射線モニタの「サンプル取水ポンプ出口圧力低」の警報が発生し、当該モニタが停止していることを確認。 配管などへの砂などの詰まりが原因であると考えていたが、現場にて別作業で計画していたポンプ入口配管交換後にサンプル取水ポンプを再起動したところ、ポンプは起動するものの海水がポンプ入口配管の途中までしか汲み上がらないことから、当該ポンプの故障と推定。 当該モニタが停止したことから、当社ホームページの公表を停止し、本件についてホームページへお知らせ済み。 なお、当該監視端末での監視と並行して1日1回の手分析を実施しており、故障発生から現在まで手分析において異常がないことを確認している。 今後、当該ポンプを交換予定。</p>	GⅢ	10月12日